



東京電力パワーグリッド

2026年1月30日

壬生町

東京電力パワーグリッド株式会社 栃木南支社

カーボンニュートラルの実現に向けた包括的な連携協力に関する協定の締結について

栃木県壬生町（町長：小菅 一弥、以下「壬生町」）、東京電力パワーグリッド株式会社 栃木南支社（栃木県小山市、栃木南支社長：渡辺 宏規、以下「東電 PG」）は、2026年1月30日、「カーボンニュートラルの実現に向けた包括的な連携協力に関する協定書」（以下「本協定」）を、締結しました。

本協定は、壬生町が掲げる「ゼロカーボンシティ実現（2050年までに温室効果ガス実質排出量ゼロ）」に向けて、壬生町と東電 PG が環境・エネルギー等の分野において緊密に連携・協力し、まち全体における脱炭素化に向けたエネルギーへの転換や再生可能エネルギー利活用等の施策を効果的かつ継続的に推進することで、脱炭素社会・循環型社会の実現および災害に強いまちづくり、魅力あるまちづくりを推進するものです。

壬生町は、2024年3月に「壬生町環境基本条例」を制定するとともに、「壬生町ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。また、2025年3月には、環境に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための指針となる「壬生町環境基本計画」を策定し、「人と自然と産業が調和し 壬来（みらい）へ続く 環境にやさしいまち みぶ」を目指した取り組みを推進しております。

東京電力グループは、2050年における CO2 排出量実質ゼロを目標に掲げ、ゼロエミッション電源の開発やエネルギー需要の更なる電化促進などにより、ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みを進めており、壬生町とともに以下の連携を具体的に進めてまいります。

<連携事項>

- (1) 電化その他の脱炭素化に向けたエネルギーへの転換に関すること
- (2) 再生可能エネルギー等の地産地消、面的利用等、有効活用に関すること
- (3) 高効率ヒートポンプ設備、太陽光発電設備、蓄電設備等の導入およびエネルギーマネジメントの最適化に関すること
- (4) ZEB および ZEH の推進に関すること
- (5) EV 導入促進および充電インフラ拡大に関すること
- (6) 自然災害に対する地域のレジリエンス強化に関すること
- (7) 地域住民への環境教育・啓発支援に関すること
- (8) その他持続可能なまちづくりに関すること

壬生町および東電 PG は、本協定の締結を契機に、2050 年のカーボンニュートラルの実現に向けて、主体的・統合的に取り組んでまいります。

<別紙 1 > 締結式の様子

以上

本発表内容に関する報道関係者の問い合わせ先

壬生町 総務部 総合政策課 TEL：028-281-1806（直通）
東京電力パワーグリッド株式会社栃木総支社 広報・渉外担当 TEL：028-305-8205（直通）



【左から、渡辺栃木南支社長（東電 PG）、小菅壬生町長】